

2019年度 いさがわ幼稚園 学校関係者評価

本年度は、保護者の代表として、いさがわ幼稚園「椿の会」の会長・榎木恭平様、副会長・安村美香子様、副会長・鍵村恵里様より、外部講師の代表として、書家・角永公照様、久留島童話会・神谷矩子よりご意見を頂戴した。

〈 評価者：榎木恭平・安村美香子・鍵村恵里 〉

保護者アンケートでは、下記の項目について、(A) よくあてはまる、(B) ややあてはまる、(C) あまり当てはまらない、(D) まったく当てはまらないの4段階で評価した。

- 01 園は教育目標や保育内容をわかりやすく伝えて 있습니까
- 02 園は子どもの健康管理や安全に対して適切な指導を行っていると思いませんか
- 03 園は命の大切さや社会のルールを守る態度を育てていると思われませんか
- 04 園は子どもの様子を話したり知らせたり適切に相談に応じてくれていますか
- 05 園の情報を園便りや学級通信などを通してわかりやすく伝えていると思われませんか
- 06 園は保護者が保育を参観、参加する機会をよく設けていると思われませんか
- 07 幼稚園は子どもの安全に配慮していると思われませんか
- 08 子どもは楽しく幼稚園に通っていると思われませんか
- 09 子どもは幼稚園の行事に喜んで参加していると思われませんか
- 10 本園の保育の内容に満足していますか
- 11 園行事の内容は適切だと思いますか
- 12 先生の指導の仕方に満足していますか
- 13 先生の態度、身だしなみは適切ですか
- 14 先生は自分の子どもをよく理解し適切な指導をしていると思いませんか
- 15 保護者の育友会活動は適量だと思いますか

8割以上の保護者は各項目を(A)と評価しているが、04・06・15の3項目については、7割が(A)、3割が(B)と評価した。04・06の自由記入欄には、「発表としての参観とは別に、普段の姿が見たい」という意見が多く、給食の様子、楽器を練習している様子、友だち同士で楽しく遊んでいる様子、お茶会の様子などが、その希望として挙げられた。担任の先生から、降園時に子どもの一日の様子を聞いたり、クラス便りで子どもの活動や様子を把握しているが、やはり自分の目で我が子の様子を見たいという気持ちが強いようである。また、「保護者がいない状況における子どもの振る舞いを見たい」という意見もあった。

新型コロナウイルスに関する昨今の社会情勢に鑑みれば、全ての希望を叶えることは難しいと思うが、何とか工夫して頂きたい。15については、多い・少ないの選択肢がなく、保護者の意識を問うには不適切な質問方法であったと思う。次回のアンケートでは改善して頂きたい。

その他、「降園時に親子で自転車置き場に行くまでに子どもが勝手に走り出して危険」という意見や、「車で公道に出る際、警備員との意思疎通が難しい」などの意見も多かった。大きな事故につながる可能性もあるので、保護者への注意喚起や、園児への指導を徹底して頂きたい。

〈 評価者：角永公照 〉

私が担当している書き方の時間では、子どもたちの大変真面目に一生懸命取り組む姿が見受けられます。結果だけではなく、子どもたちの頑張りを認め、子どもたちのやる気を引き出す教育を、これからも進めて頂きたいと思います。

また、安全管理体制を常に見直し、安全な園であることを望みます。

〈 評価者：神谷矩子 〉

月に一度、童話を語りに来ていますが、子どもたちはいつも静かに、好奇心いっぱいの目を輝かせてお話を聞いてくれるので、とてもうれしく思っています。発表会の劇遊びも、年齢に応じたお話を用意され、子ども一人一人が生き生きと舞台の上でセリフを言ったり、踊ったりするのを見て、感心いたしました。これからも、お話を聞くのが大好きな子どもたちに絵本や、語りを通じてお話の楽しさをたくさん伝えてあげて欲しいです。お話を聞いて情景を想像する力や、人の話を聞く力は、きっとこれからの学びの基礎になっていくと思います。

自己評価の中で、行事の見直しをして、子どもたちの生活をよりよいものにしていくと書かれてありますが、子どもたちの様子や保護者の意見を聞きながら改善するという事も必要であると感じました。